

VCTのある週末、選手たちのストーリー。

GAMEZINE

SPORTS CULTURE MAGAZINE

インタビュー

yatsuka

(DetonatiON FocusMe)

VALORANT CHAMPIONS TOUR 特集

VCT Pacific

現地観戦のススメ / 全12チーム 選手名鑑

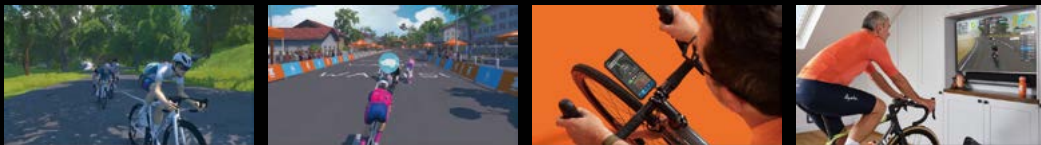
Vol. **35**
APR.2026

FREE

自転車 × eスポーツ



GGL ZWIFT #3
Powered by wahoo



GAMEZINE

Vol. **35**
APR.2026

Contents

P4 VALORANT Champions Tour 2026 大会フォーマット

P6 **yatsuka** (DetonatioN FocusMe)

DFMの新星・yatsukaが語る、世界の頂点を見据えた覚悟

P14 DetonatioN FocusMeが振り返る
『VALORANT Champions Tour Pacific 2026 Kickoff』

P16 VCT Pacific 現地観戦のススメ

P19 VCT Pacific 全12チーム選手名鑑



Cover
yatsuka
(DetonatioN FocusMe)

Cover Photo
Keiji Nishida

編集記

皆さん、花見はできましたか？
この時期は散歩が楽しいですね。

最近『Echoes Baa』という都市型フェスに行ったのですが、
昨今の気温を考えると春フェスってめちゃいいですね。

今回はVCT Pacificを中心に取り上げました。
協力してくれたyatsukaさん、DFMの皆さん、
TORANECOさん、Retloffさん、そして
VCT Pacificに出場している全チームの皆さん
本当にありがとうございました。

素敵なお写真は、yatsukaさんとも親しいChaboさんに
撮影していただきました。ありがとうございました。

GAMEZINEはどんどんパワーアップしています。
常時メンバー募集しているので
いつでもXのDMから応募をお待ちしています。

編集長 みずイロ

WWW.GAMEZINE.JP

※本誌掲載の写真、記事の無断転載および複写を禁じます。

あくせろく人
とみずいろくん



Editor in Chief
Masumi "みずイロ" Fukuda

Staff

Yui Takahashi, Zuutya, Rio Takeno, Hayate Katayama,
Kento Motegi, Sasuke Aoyama, Toshitaka Suzuki,
Ayano Yokomori, hane, NYU Hiragi

Comic

nacchicchi

Design

Sasuke Aoyama

Special Thanks

株式会社ゲート

発行

GAMEZINE 編集部

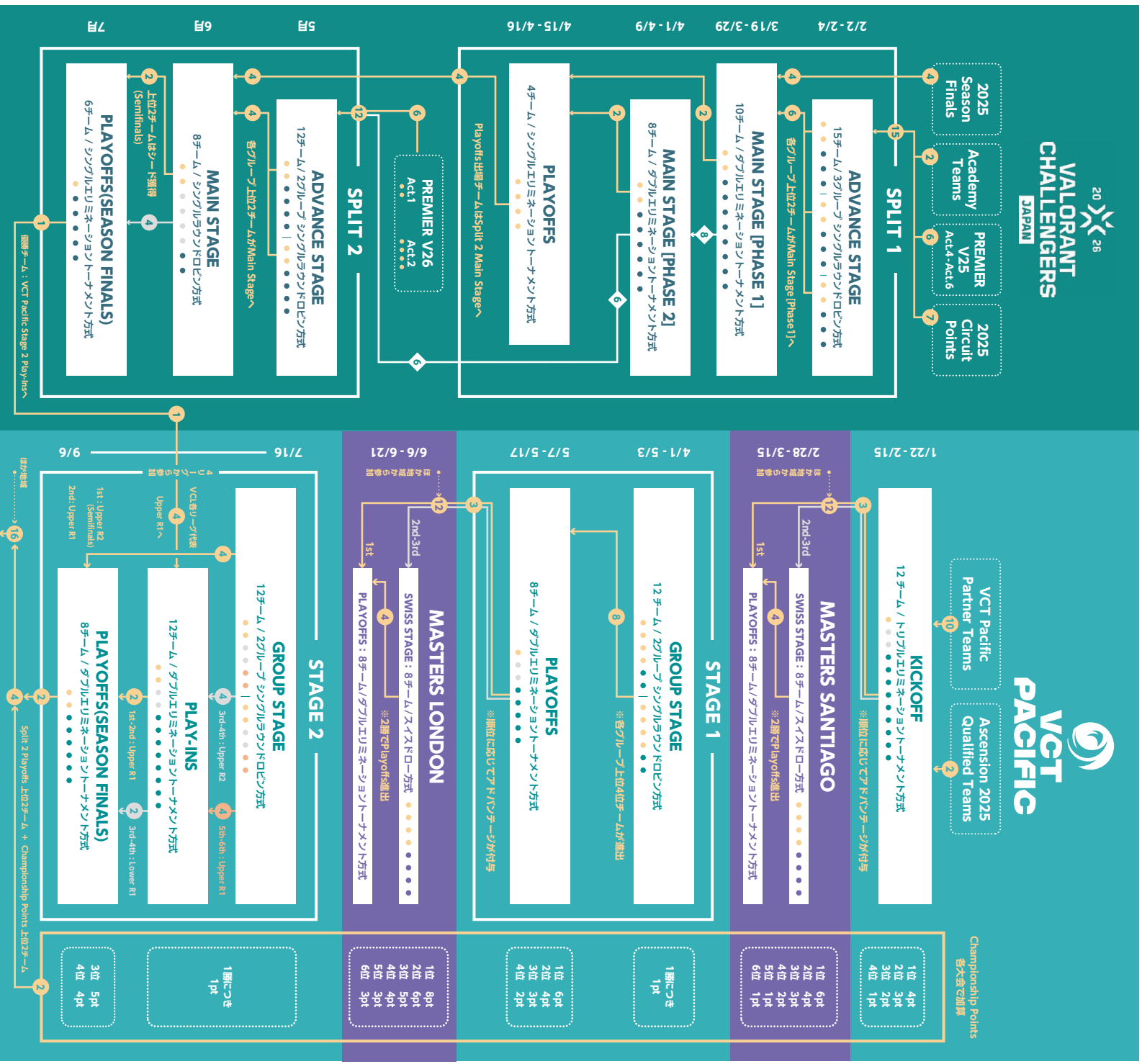
GAMEZINE

なっちゅち
nacchicchi

VALORANT CHAMPIONS TOUR 2026

大会フォーマット

日本チームが参加する『VALORANT Challengers Japan 2026』や『VCT Pacific』を中心に、次なる VALORANT 世界王者が決まる年間最大の舞台『VALORANT Champions Shanghai』までの道のり、トーナメントの仕組みを解説します。



GROUP STAGE
16チーム / 4クルー方式
ダブルエリミネーショントーナメント方式

PLAYOFFS
8チーム
ダブルエリミネーショントーナメント方式

VCT 2026 SEASON CHAMPION
\$1,000,000

VALORANT CHAMPIONS 2026 SHANGHAI



Interview

yatsuka

DetonatioN FocusMe

「笑って終われるシーズンに」
DFMの新星・yatsukaが語る、
世界の頂点を見据えた覚悟

2026年シーズンに向けて、
新たな体制で国際リーグ『VCT Pacific』への挑戦を続ける DetonatioN FocusMe。

かつて国内リーグ『VALORANT Challengers Japan』で2度の日本一を経験し、
満を持して世界の舞台へと足を踏み入れたのが、弱冠19歳の新星・yatsuka選手だ。

前所属の RIDDLE ORDER ではマクロ重視の戦術の中でエースとして君臨してきた彼だが、
DFM という新たな環境では、個々のミクロの強さを活かした戦い方に手応えを感じているという。
さらに、韓国での共同生活や強力なコーチ陣による指導を経て、チームとしての完成度は着実に高まりつつある。

本インタビューでは、新天地でのチームの感触やメンバーへの思い、
そして「泣いて終わるシーズン」からの脱却を誓う、
2026年シーズンに懸ける揺るぎない目標について話を聞いた。

Photo: Keiji Nishida, VCT official / Text: mizuuro / Edit: Yui Takahashi

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission



不安とともに始まった、世界への挑戦

—日本一を2回経験して、いよいよインターナショナルリーグへ参戦というところですが、DFMへの移籍が決まったとき、どう感じていましたか？

日本一と『VCT Ascension Pacific』出場を2回経験して、1回目は「もう少し」という感触だったのですが、2回目は惜しいというか...もう本当にボロ負けだったんですよ。「(自分は)日本とかアジアで戦えるのかな」という不安がある中で移籍が決まったので、「じゃあもっと頑張ろう」と決意しました。

ミクロの強さが揃う、新生DFMの可能性

—今年から新メンバーとしてDFMに加入して、まずこの新チームの感触はいかがですか？

前所属のRIDDLEは基本的にマクロ(※1)重視だったんですけど、DFMは最初入ったとき、マクロっていうよりはミクロ(※2)の部分が強くて。「ここミクロが揃ってるから、マクロがちゃんと噛み合えばめっちゃ強いチームになるな」というのが最初の練習での感触でした。

(※1)マクロ:試合全体やチーム単位での戦略・判断を指し、サイト選択、ローテーション、人数有利の活かし方、スキルや時間の管理など、ラウンドの流れをコントロールするための意思決定のこと。

(※2)ミクロ:個人単位の細かいプレイスキルを指し、エイム、ピークの仕方、射撃精度、スキルの使い方など、直接的な撃ち合いや1対1の勝敗に影響する操作・技術を意味する。

—今はそのマクロも揃ってきた感じですか？

そうですね。大体もう、自分が望んでいるマクロにどんどん近づいていってるかなとは思ってます。

—チームの強みについては？

さっき言ったミクロ部分なんですけど、誰が残ってもクランチできるような、本当にフィジカルが強い人が集まっている。そこがチームの強みかなと思ってます。



Interview
yatsuka
DetonatioN FocusMe

——『VCT Pacific 2026 Kickoff』シーズン、試合を重ねるごとにチームが強くなっていくような気がしたのですが、やはり手応えはありましたか？

最初の試合は緊張もあって、普段の練習のようなパフォーマンスを出し切れませんでした。大会の試合を重ねていくことで練習通りの動きができるようになって、大会期間中にも成長できたのかなと思います。

「規律」と「完成度」——世界との距離

——国際リーグの中でも強豪揃いの『VCT Pacific』に舞台が変わったことに対してはいかがですか？

『VALORANT Challengers Japan』もTier 2シーズンの中では強いリーグだと思っていますけど、『VCT Pacific』は勝ち合いもそうだし、チームとしての動きが完成されているチームが多い。やっぱり地域の差みたいなものは感じますね。

——マクロ面において、『VCT Pacific』と『VALORANT Challengers Japan』の違いはありますか？

日本はどちらかというと「自分たちの好きなことをしよう」というチームが多い印象ですが、『VCT Pacific』はそれにプラスして「規律を守ろう」とか、ちゃんとメタを追おうとするチームが多い。そのあたりに差を感じています。

——yatsuka 選手のフリックシーンが高い評価を受けていますよね。

たまに出るフリックのときは「あ、マジで強かったな」っ

てなるんですけど。全体的に見たらまだまだかなって。もっとやれるはずだ、という思いはあります。

——『VCT Pacific』をどのように攻略しますか？

どのチームにも動きの癖があるんですよ。その癖をちゃんと理解していれば、なんとかなるのかなと。今回の『VCT Pacific 2026 Kickoff』でも「こういう癖あるな」っていうのは自分たちも感じたので、そこを理解しておけば戦えると考えています。

共に戦うチームメンバーの印象

——共に勝利を目指すDFMメンバーの紹介をお願いします。

Meiy:みんなが見ている通り、本当に強いですよ。外から見ている時は「わがまま」なんて噂も聞きましたけど(笑)、実際入ってみるとそんなことなくて。自分が引く張るというマインドが強く、リーダーとしての気質があるなと感じています。

Akame:大会で見るイメージそのまま、楽しんでいるときは楽しい、落ち込んでいるときは落ち込む。感情が分かりやすく、一緒にいて楽しい人ですね。

SSeeS:おちゃらけていないのにおちゃらけてる雰囲気があって、場を和ませてくれる特殊な人間(笑)。すごく助けられています。

Caedye:ZETA DIVISION ACADEMYの頃から一緒なので、何も言わなくてもとりあえず頼れます。

Vorz(コーチ):コーチの中でも特殊で、自分の持っている世界を選手にしっかり伝えてくれます。信頼しているからこそ着いていけるコーチです。

NorthernLights(コーチ):最初は無愛想な人なのかなと思ってたんですけど、いざ入ってみたらすごく感情豊かで。「これは絶対やめたほうが良い」とはっきり物言える人で、すごく助けられています。

Melofovia(コーチ):チームの雰囲気が落ちているときに率先して士気を上げてくれる、お父さんの影の立役者です。





Interview
yatsuka
Detonation FocusMe

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

——チームのムードメーカーは誰ですか？

特定の誰かというより、みんながそうですね。チーム全体で普段から落ち込むことが少なく、みんなが率先して元気を出そうとする。自分も雰囲気を見て声を出すタイプなんですけど、それにみんなが釣られてくれることもあります。全員がムードメーカーなのかなと思いますね。

——韓国での生活はいかがですか？

慣れない土地で言語が通じない面では大変ですけど、結構楽しんでます。自分は辛いものも大好きだし、もともと偏食気味で食べられるものが少ないので、どこにいてもあまり変わらないというか。食に関しては困っていませんね。

——ゲーミングハウスでは食事を作ってくれる方もいるとお聞きました。そういうサポートも助かりますよね。そうなんです。ゲーミングハウスには食事を作ってくれる方がいて、身体に良いものを食べられているので助かっています。

——韓国生活での印象的なエピソードはありますか？

韓国で有名な「ドバイチョンドゥククッキー（ドバイもちクッキー）」というお菓子があるんですけど……。Akame がそれが大好きすぎて、ずっと「ドバイチョンドゥククッキー、ドバイチョンドゥククッキー」って言うてるから、みんなに「もううせえよ」って怒られてました（笑）。

「今年は笑って終われるシーズンに」

——最後に、2026年シーズンの目標をお願いします。リーグ制になってから日本チームはまだ『VCT Masters』に出ていないので、まずはそこを目指します。チームとしては『VCT Masters』出場、そして『VALORANT Champions』優勝をマジで狙いにいきたい。個人としては、2024年も2025年も泣いて終わるシーズンだったので、今回は本当に笑って終われるシーズンにしたいです。

——ファンの方へメッセージをお願いします。

いつも応援ありがとうございます。自分は新参者ですが、これからDFMの顔として頑張っていくので、応援よろしくをお願いします。Stage 1 頑張ります！



yatsuka Profile

2007年1月5日 生まれ
福岡県出身

ZETA DIVISION ACADEMY や RIDDLE ORDER を経て、2025年より Detonation FocusMe に加入。驚異的なフリックエイムと高いフィジカルを武器に、若くして国内二冠を達成した次世代のエース。世界大会出場と優勝を目標に掲げ、新体制のDFMを牽引する。

Detonation FocusMe が振り返る

『VALORANT Champions Tour Pacific 2026 Kickoff』

VALORANT Champions Tour Pacific 2026 Stage 1 Match Schedule

2026.4.4	Sat	19:00~	vs		FULL SENSE
2026.4.10	Fri	17:00~	vs		T1
2026.4.18	Sat	19:00~	vs		ZETA DIVISION
2026.4.25	Sat	19:00~	vs		VARREL
2026.5.3	Sat	19:00~	vs		Rex Regum Geon



©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

大会結果

2026年1月22日～2月15日に開催された、『VALORANT Champions Tour Pacific 2026 Kickoff』。Detonation FocusMe（以下、DFM）の対戦結果は右の表の通り。

今年のKickoffから大会フォーマットが変更され、VCTでは珍しいトリプルエリミネーションブラケット方式に。Masters進出チームも例年は上位2チームだったところ、今回は上位3チームが進出できる形式での実施となった。

DFMは初戦で強豪Gen.G Esportsを撃破すると破竹の勢いでMiddle Roundを勝ち進み、あと2勝でMasters Santiago進出というところまで迫った。最終結果は5位でMastersには惜しくも届かなかったが、Stage 1に向けて弾みがつくKickoffとなった。

Upper R1	2-0		Gen.G Esports
Upper R1	0-2		Rex Regum Geon
Middle R1	2-0		Team Secret
Middle R2	2-1		Global Esports
Middle R3	2-1		FULL SENSE
Middle R4	0-2		T1
Lower R5	0-2		Paper Rex

選手コメント

『VALORANT Champions Tour Pacific 2026 Kickoff』の結果について、選手5名は次のように振り返る。



Akame

自分が韓国人なので、「韓国のチームに負けたら結構やばいな」と思っていて、「マジで勝ちたい」って気持ちでやりました。勝った瞬間は、どうやって勝ったのが覚えてないくらい放心状態で、幸せでした。



Caedye

楽しかったです。「Pacificだからこれができない」がなくて、思ったより普通のゲームができるな、自分たちのゲームが通用するなっていうことが再確認できましたね。



Meiy

このメンバーで対戦数を重ねたことがなかったにもかかわらず4勝できたのは、大きな収穫だったと思います。今まで勝てたことがない韓国のGen.G Esportsとかに勝てたりと、頑張ったんじゃないですかね。



SSeeS

新しいシーズンになって新メンバーも加わり、本格的にIGLを務めることになって不安でしたが、強い味方のおかげで4勝もすることができて、これからの可能性を感じることができました。



yatsuka

初のPacificでたくさんの海外チームと対戦して、日本とは違う戦い方を感じられて本当に楽しかったです。特に、Global Esportsは強かったですね。1人に破壊されて...。あれは一生トラウマですね(笑)。

「行ってみたい」と思った“今”がチャンス! VCT Pacific 現地観戦のススメ

「いつも配信で観戦している『VCT Pacific』いつか生で見てみたいな...。」
そう思ったなら、ぜひ『VCT Pacific』の舞台、韓国へ行ってみよう!
準備から思い出作りまで、おすすめをたっぷりご紹介。

現地観戦は準備が大事!

現地観戦を思い切り楽しむには、まず準備から。おすすめの持ち物やTIPSをご紹介します!

チケット Tips

✔ チケット

シーズン毎に全試合同時に販売され、
1試合単位での購入が可能。

✔ 会場の座席



会場図はこちら。

例えば、対戦組み合わせが「ZETA vs DFM」表記の場合は、
ZETA が A 側、DFM が B 側に座る。
応援したいチーム側の座席を確認しよう。

おすすめの持ち物

✔ 薄手の上着

会場内は空調が効きすぎることも。
さっと羽織れる1枚があると安心。

✔ サイン用の色紙やペン

韓国でサイン用色紙を購入できる場所は限られている。
必要であれば、日本からの持ち込みがおすすめ。
濃い色のユニフォームにサインをもらいたい場合は
「銀色のペイントマーカー」を持参すれば
サインが映えること間違いなし!

✔ 応援グッズ

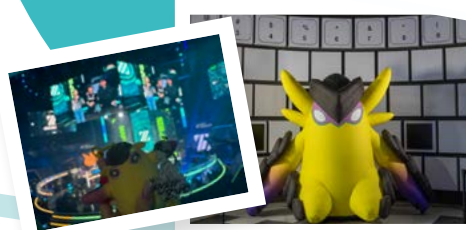
お気に入りの推しチームのグッズや『VALORANT』グッズを
持っていくと、写真撮影にも応援にも大活躍!
ペンライトなど光が出るグッズは試合の妨げになる可能性が
あるので、試合中には使用せず、記念写真撮影の時だけに使おう。



1. まずは何より、 観戦の思い出を作る心構えで!

せっかくの現地観戦だからこそ、思い出作りはマスト!
会場内やファンスペースにはフォトスポットも用意されて
いるので、たくさん写真を撮ろう。

- ✔ 11階の巨大ウィングマン像/スパイク像
- ✔ 会場内で応援ボードを持って
- ✔ ファンミーティングで選手と一緒に



2. ファンスペースで わくわくをフルチャージ!

会場に到着したら、まずは11階『VCT Pacific スペース』
へ向かおう。観戦を盛り上げるために欠かせない応援ボ
ードを書くスペースやeスポーツの歴史に関する展示、試
合のライブ配信を大画面で観られるようになっている。
試合開始までに必ず立ち寄りしたい場所だ。

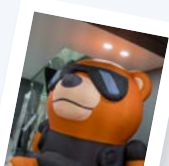
3. いよいよ試合観戦スタート!

試合開始時間が近づいてきた...! いざ、15階の試合会
場へ。会場の座席は映画館のように席に傾斜がついて
いて見やすく、座面も柔らかいので長時間の観戦もゆった
り楽しめる。1人1人のスペースは広くないので、大き
いカバンの持ち込みには注意。応援ボードを持って観戦
を楽しめば、カメラに抜かれて配信デビューも!? マ
ナーを守って思い思いに観戦しよう。



4. ドキドキのファンミーティング

現地観戦で盛り上がった後には1階でファンミーティング
に参加しよう! ファンミーティングの開催情報は各チ
ームのSNSで発信されるので、必ず事前にチェックすべし。
色紙やユニフォームなど、サインが欲しいグッズの持参を
お忘れなく! 選手からサインをもらったり、一緒に写真を
撮ったりしよう。



VCT Pacificの舞台「Sangam SOOP Colosseum」に行こう!

仁川空港から直接に

仁川国際空港 第一ターミナル
↓
空港リムジンバス「6012」
↓
「サンアム DMC 広報館」下車
↓
徒歩 約5分



ソウル中心地から便利に

ソウル駅
↓
空港鉄道「仁川国際空港行き」
↓
デジタルメディアシティ駅(9番出口)
↓
徒歩 約15分



Sangam SOOP Colosseum

※韓国の地図アプリ「Naver マップ」では「上岩 SOOP コルロセウム」と表記されるので検索時は要注意!

eスポーツ業界への第一歩。

GAMEZINE

メンバー募集



スキル、経験不問！

eスポーツを愛して止まない方、大歓迎。

主な活動内容

大会・イベント取材



eスポーツの大会、ゲームのイベントなどで取材・撮影を行い、各媒体で視聴者に向けて発信します。メディアとしてイベントに参加することで、制作の裏側を知ることができます。

動画制作



主にYouTubeでインタビュー動画を投稿しています。長尺インタビューからShorts、企画・編集・サムネイル作成など、動画に関する様々なスキルを身につけることができます。

雑誌制作



選手やゲームタイトルにフィーチャーした特集を組み、全国各地に配布するフリーマガジンとして定期的に刊行しています。形として手元に残る、やりがいのある媒体です。

業界経験を積みたい そのあなた。

GAMEZINE で第一歩を踏み出してみませんか？

@GAMEZINEJP

応募はこちら
(XのDMから)



VALORANT Champions Tour Pacific 2026



全12チーム 選手名鑑



Player's Profile
選手プロフィール

VCT Pacificに出場する全12チームの情報と所属選手のプロフィールを一挙にご紹介！



選手名

@X (旧 Twitter) ID



インゲーム
リーダー



今季から
VCT Pacificに参戦



他チームから
移籍

ROLE

ゲーム内の役割



デュエリスト



イニシエーター



センチネル



コントローラー



フレックス

QUESTION

選手に質問！

- ① 生年月日
- ② 出身
- ③ マウス DPI, ゲーム内感度
- ④ クロスヘア
- ⑤ ヴァンダル or ファントム
- ⑥ 好きなエージェント
- ⑦ 好きなマップ
- ⑧ 好きなスキン
- ⑨ FPS を始めた年齢
- ⑩ 仲の良い選手
- ⑪ 趣味

The CRITIQUE 公式キャスターコメント

VALORANT 公式キャスターである TORANECO・Retloff の2名が、各チームの注目ポイント・注目選手をご紹介します。



TORANECO

@toraneco617

2021年から『VALORANT』のプロ選手として活動。2023年にSCARZで『VALORANT Challengers Japan』優勝、『VCT Pacific Ascension』準優勝。2024年からキャスターに転向し、VALORANT 公式大会でキャスターを務めている。



Retloff

@Flarejpn

オンラインFPSで選手として活躍後、『VALORANT』にてFAV gamingのアナリストを務め、現在は『VALORANT』の日本公式キャスターとして「解説」を担当。選手、アナリストとしてのキャリアを活かした深い視点と分析が持ち味。



Detonation FocusMe

Staff

コーチ：Vorz
コーチ：Melofovia
コーチ：NorthernLights

Tournament Results

VCT Pacific 2025 Kickoff：5-6位
VCT Pacific 2025 Stage 1：11-12位
VCT Pacific 2025 Stage 2：7-8位
VCT Pacific 2026 Kickoff：5位

SSeeS
@SSeeS_S_S



- 1 1997/02/15
- 2 日本・広島
- 3 800 DPI, 0.22
- 4 1321 outline1
- 5 ヴァンダル 6 プリムストーン
- 7 ブリーズ 8 Champions 2021
- 9 18歳 10 ZETA SugarZ3ro
- 11 釣り

IGL

Akame
@Akame_o3



- 1 2003/12/20
- 2 韓国・テジョン
- 3 800 DPI, 0.2
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 ミクス 7 サンセット
- 8 プレリュード・トゥー・カオス
- 9 14歳 10 T1 iZu 11 コーヒーを飲みながら YouTubeを見る

Caedye
@CaedyeuS



- 1 2007/01/10
- 2 日本・神奈川
- 3 800 DPI, 0.2
- 4 dot2
- 5 ファントム 6 ハーバー
- 7 ブリーズ 8 Champions 2021
- 9 15歳 10 FL Aace
- 11 散歩

NEW!

Meiy
@meiyfps



- 1 2003/04/08
- 2 日本・新潟
- 3 800 DPI, 0.16
- 4 dot1
- 5 ヴァンダル 6 ジェット 7 アセント
- 8 オニ 9 7-8歳 10 MRG Bijju
- 11 趣味がないので模索中 Shorts系をただひたすら流し見している

yatsuka
@yatsuka_07



- 1 2007/01/05
- 2 日本・福岡
- 3 1600 DPI, 0.085
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 ヴァイス
- 7 ロータス 8 RGX 11z Pro
- 9 10歳 10 いっぱい
- 11 VALORANT

NEW!



The CRITIQUE : Detonation FocusMe



新しいメタや、ロールに変化が求められる場面でもフレックスに対応できる点が強みです。たとえば、サブデュエリストであれば、yatsukaだけでなく、CaedyeやAkameも担えます。状況に応じて柔軟に入れ替えられるのがこのメンバーならではのポイントです。**注目選手はMeiy**。今のDFMは「Meiyが活躍しなくても勝てるチーム」という印象もありますが、そうした中でも、やはりMeiyがPrimmieやaspasのような活躍を見せることができれば、チームとしても一気に爆発すると思います。



メンバー変更を経て、今季からの新しい色ははっきり出てきたチームです。見どころは個の力だけではなく、5人全員でどこまで完成度を高められるか。勢いのあるラウンドをそのまま勝ち切る力に変えられれば、上位に食い込む可能性が高いと思います。**注目選手はMeiy**。単純な撃ち合いの強さだけでなく、自ら局面を動かして相手に圧力をかけ続けられる点が大きな魅力で、DFMが主導権を握る上で重要な役割を担っていると思います。一方で、そのプレイがチーム全体の勢いや自信にも繋がっていく印象があります。



FULL SENSE

Staff

ヘッドコーチ：theeluvfamily
アシスタントコーチ：sushiboys

Tournament Results

VCT Pacific 2025 Kickoff：4位(※)
VCT Pacific 2025 Stage 1：5-6位(※)
VCT Pacific 2025 Stage 2：3位(※)
VCT Pacific 2026 Kickoff：7-8位
(※) TALON esports としての戦績

Crws
@Crws_vlrt



- 1 1996/11/15
- 2 タイ・バンコク
- 3 1600 DPI, 0.1
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 ジェット
- 7 ヘイヴン 8 Champions 2021
- 9 7-8歳 10 なし
- 11 ウェイトリフティング

IGL

Jitboys
@jitboy_



- 1 2005/03/06
- 2 タイ・バンコク
- 3 800 DPI, 0.5
- 4 dot2
- 5 ファントム 6 オーメン
- 7 ヘイヴン 8 オニ
- 9 16歳 10 なし
- 11 他のゲームをプレイする

killua
@killuaX456



- 1 2003/07/05
- 2 タイ・バンコク
- 3 800 DPI, 0.35
- 4 dot2
- 5 ファントム 6 フェイド
- 7 パール 8 オニ
- 9 7-8歳 10 なし
- 11 ゲーム

NEW!

Leviathan
@Leviathan_vlrth

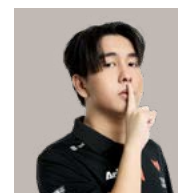


- 1 2003/01/15
- 2 タイ・ナコーンサワン
- 3 800 DPI, 0.45
- 4 1320, dot2
- 5 ヴァンダル 6 ソーヴァ
- 7 アセント 8 Champions 2021
- 9 9-10歳 10 なし
- 11 音楽

NEW!

NEW!

Primmie
@SnowFake769437



- 1 2004/10/08
- 2 タイ・ベッチャブリー
- 3 800 DPI, 0.35
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 アストラ 7 ヘイヴン
- 8 プレリュード・トゥー・カオス
- 9 2-3歳 10 なし
- 11 バスケットボール

seph1roth
@seph1roth_7



- 1 2003/12/27
- 2 タイ・チョンブリー
- 3 800 DPI, 0.314
- 4 1320, dot2 5 ヴァンダル 6 ネオン
- 7 アイスボックス 8 プライモードイアム
- 9 5歳 10 FS Primmie, FS killua, FS JitboyS, FS thyy
- 11 音楽、ゲーム、チル

The CRITIQUE : FULL SENSE



Pacificの中でも、純粋な打ち合いに集中した時の破壊力はNo.1かと感じます。チーム全体が持つ圧倒的なフィジカルの強さ、その爆発力がどこまで通用するのか。また、Crwsの復帰により、Kickoffで抱えていたプレイヤー同士の距離感といった課題が改善されている点にも注目です。**注目選手はPrimmie**。fOrsakeNと並び、Pacificの中でも異彩を放つ活躍を見せている選手で、憧れている方も多いと思います。今のプロが出せる天井を示してくれる数少ないプレイヤーです。



Pacificでも目を引くフィジカルの強さが魅力です。単純に撃ち合いが強だけでなく、個の強さを最大限に活かすためのマクロ戦術の幅広さも、このチームの大きな武器になっています。フィジカルで局面を動かせる上に、ラウンド全体を通した組み立てにも引き出しがあるからこそ、相手は常に難しい対応を迫られる。一瞬のミクロのミスすら命取りになり得る、濃いプレッシャーをかけられるチームです。**注目選手はPrimmie**。単に個人技があるだけでなく、警戒されている前提でもなお圧を出せる選手です。



Gen.G Esports

Staff

ヘッドコーチ: solo
アシスタントコーチ: hsk
コーチ: peri

Tournament Results

VCT Pacific 2025 Kickoff: 3位
VCT Pacific 2025 Stage 1: 2位
VALORANT Masters Toronto: 5-6位
VCT Pacific 2025 Stage 2: 7-8位
VCT Pacific 2026 Kickoff: 9-10位

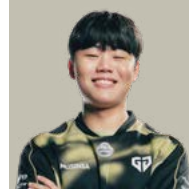
Lakia
@lakiaone

IGL



- 1 2000/12/24
- 2 韓国・ソウル
- 3 800 DPI, 0.3
- 4 1152, dot 5 ヴァンダル
- 6 フェニックス 7 アセント
- 8 プレリュード・トゥー・カオス
- 9 7歳 10 GEN Foxy9
- 11 ジムに行く、ハイキング

Ash
@Ashvrlt



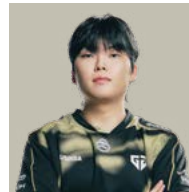
- 1 2004/10/15
- 2 韓国・テグ
- 3 800 DPI, 0.23
- 4 1112, dot
- 5 ヴァンダル 6 オーメン
- 7 ロータス 8 RGX 11z Chro
- 9 12歳 10 GEN Foxy9
- 11 ウェブトゥーンを読む

Foxy9
@Foxy9fps



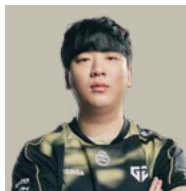
- 1 2004/11/20
- 2 韓国・クァンジュ
- 3 800 DPI, 0.27
- 4 1112, dot
- 5 ヴァンダル 6 ヴァイス
- 7 アセント 8 スノーフォール
- 9 5歳 10 GEN Lakia
- 11 漫画を読む

Karon
@Karonvrlt



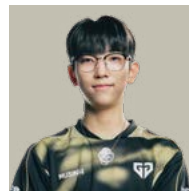
- 1 2002/10/21
- 2 韓国・セジョン
- 3 800 DPI, 0.2
- 4 1112, dot
- 5 ヴァンダル 6 チェンバー
- 7 アセント 8 Champions 2021
- 9 8歳 10 KRX MaKo
- 11 ジムに行く

t3xture
@t3xture_kr



- 1 1999/07/20
- 2 韓国・テグ
- 3 800 DPI, 0.45
- 4 1322
- 5 ファントム 6 ジェット
- 7 アセント 8 リコン
- 9 9歳 10 TL Meteor
- 11 ウェブトゥーンを読む

ZynX
@ZynX_vrlt



- 1 2007/10/16
- 2 韓国・クァンジュ
- 3 1600 DPI, 0.1
- 4 1112, dot
- 5 ヴァンダル 6 クロウヴ
- 7 ハイブ 8 Champions 2021
- 9 12歳 10 VL XuNa
- 11 寝ること

NEW!

The CRITIQUE : Gen.G Esports



元々強いチームですが、メンバー変更を経てまだ形を作っている最中だと思います。そこから、これまでのトップ6に入ってきたような強豪に対抗できるレベルまで、どのように仕上げてくるか注目したいです。注目選手はt3xture。個人的に、韓国のNo.1デュエリストは彼だと思っています。試合中の活躍はもちろん、カメラに抜かれるリアクションも含めて、選手個人としての魅力に注目したいです。彼がどれだけ暴れ、チームを牽引してけるかが、Gen.Gが再びトップ戦線に食い込むための鍵にはならず。



メンバーを見るだけで高いポテンシャルを感じさせるチーム。今年もタイトル争いに絡んできても全く不思議ではないと思います。注目選手はt3xture。試合の流れを一気に引き寄せられる爆発力ややはり大きな魅力です。彼がどれだけ自由にプレイできるかで、試合全体の見え方そのものが変わると感じます。t3xtureだけでなくKaronやZynXの存在感も大きく、個々の強さがしっかり際立っているからこそ、全体として噛み合った時の完成度は非常に高いチームだと思います。



Global Esports

Staff

ヘッドコーチ: Frost
アシスタントコーチ: vladkOr
データアナリスト: Platoon
アナリスト: balax

Tournament Results

VCT Pacific 2025 Kickoff: 9-12位
VCT Pacific 2025 Stage 1: 9-10位
Asian Champions League 2025: EWC Pacific Qualifier: 3-4位
VCT Pacific 2025 Stage 2: 11-12位
VCT Pacific 2026 Kickoff: 7-8位

xavi8k
@xavi8k_

NEW!

IGL



- 1 2001/10/28
- 2 フィリピン
- 3 1600 DPI, 0.102
- 4 1322
- 5 ファントム 6 レイズ 7 ハイブ
- 8 プレリュード・トゥー・カオス
- 9 12歳 10 チームメイト全員 11 外に出かける、VALORANTをプレイする

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

autumn
@autumnfps

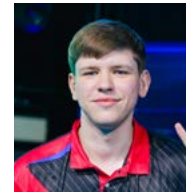
NEW!



- 1 2001/11/09
- 2 オーストラリア・メルボルン
- 3 800 DPI, 0.25
- 4 dot1 5 ヴァンダル 6 ジェット
- 7 ハイブ 8 クロナミ 9 12歳
- 10 FPXのチームメイト, DRG voOkashu, SiuFatBB 11 音楽、読書、旅行

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

Kr1stal
@Kr1stalru



- 1 2003/04/03
- 2 ロシア・イルクーツク
- 3 1600 DPI, 0.21
- 4 1220, dot
- 5 ヴァンダル 6 デッドロック
- 7 ロータス 8 Champions 2025
- 9 3歳 10 PRX something
- 11 ムエタイ、映画鑑賞

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

PatMen
@patmenVLR

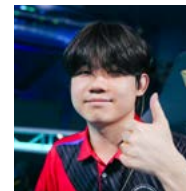
移籍



- 1 2001/12/05
- 2 フィリピン
- 3 1600 DPI, 0.115
- 4 1320 5 ヴァンダル 6 フェイド
- 7 バインド 8 プレリュード・トゥー・カオス 9 19歳 10 GE&PRXの選手たち
- 11 バスケットボール、歌うこと、他のゲームをプレイする

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

UdoTan
@Gyeongggv



- 1 2004/05/10
- 2 韓国
- 3 1600 DPI, 0.101
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 ジェット
- 7 アセント 8 ソヴリン 9 16歳
- 10 友達いません ぼっちです TT
- 11 寝る

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission



The CRITIQUE : Global Esports



Global Esportsの注目ポイントは、アグレッシブなプレイスタイルです。これまでのPacificでの結果から、当初は勝ちきることが難しいチームだと思われていましたが、PRXを苦しめるほど強いチームに仕上がっています。より安定感が増すのか、あるいは尖りきったチームになるのかが注目です。注目選手はxavi8k。彼はIGLとしての役割に専念していますが、時折とんでもないクラッチプレイを見せてくれます。Pacificでも有数のプレイヤーだと思っています。



今季のPacificでも戦い方に明確な色を持ったチーム。個人の派手さだけで見るよりも、相手を揺さぶりながら崩していくラウンドの進め方にGEらしさがあります。安定感が備われば、Pacificでも上位を狙えるポテンシャルを持っていると思います。注目選手はPatMen。彼を軸にした巧みなマクロと、アグレッシブなシュラウドステップが見どころです。そこにUdoTanのフィジカルが加わることで、撃ち合いの局面で一気に流れを引き寄せ、スリフティから空気を立ててくれる怖さがあります。



KIWOOM DRX

Staff

ヘッドコーチ：termi
コーチ：glow
コーチ：ARGENCY

Tournament Results

VCT Pacific 2025 Kickoff：優勝
VALORANT Masters Bangkok：5-6 位
VCT Pacific 2025 Stage 1：4 位
Champions Paris 2025：3 位
VCT Pacific 2026 Kickoff：6 位

BeYN
@BeYNvIrt



- 1 2003/09/05
- 2 韓国・プサン
- 3 800 DPI, 0.2
- 4 1212
- 5 ファントム 6 チェンパー
- 7 バインド 8 Champions 2025
- 9 9 歳 10 T1 BuZz
- 11 友達と遊ぶ

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

IGL

freeIng
@freeIng



- 1 2001/11/24
- 2 韓国・ウルサン
- 3 800 DPI, 0.2
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 テホ
- 7 アセント 8 シンギュラリティー
- 9 9 歳 10 Persia
- 11 映画鑑賞

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

Hermes
@HermesVlrt

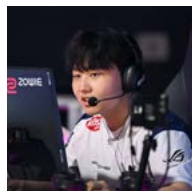


- 1 2005/02/01
- 2 韓国・アンヤン
- 3 800 DPI, 0.235
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 ジェット 7 ヘイブン
- 8 プレリュード・トゥー・カオス
- 9 9 歳 10 T1 BuZz
- 11 運動、筋トレ

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

NEW!

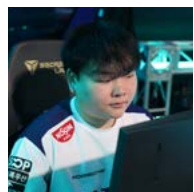
HYUNMIN
@HyunminVAL



- 1 2006/02/27
- 2 韓国・ソウル
- 3 800 DPI, 0.19
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 フェニックス
- 7 アイスボックス
- 8 ブラックマーケット 9 3 歳
- 10 とくにいません 11 運動、筋トレ

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

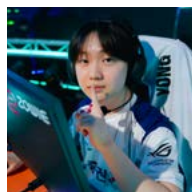
MaKo
@MaKoVlrt



- 1 2002/01/15
- 2 韓国・インチョン
- 3 400 DPI, 0.45
- 4 dot2
- 5 ファントム 6 ヴァイパー
- 7 アイスボックス 8 リコン
- 9 5 歳 10 とくにいません
- 11 ぼーっとする

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

Yong
@Yong_vlrt



- 1 2008/02/15
- 2 韓国・ファソン
- 3 800 DPI, 0.19
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 レイナ
- 7 サンセット 8 Champions 2023
- 9 5 歳 10 Winter
- 11 他のゲームをプレイする

©2026 Riot Games, Inc. Used With Permission

NEW!



Nongshim RedForce

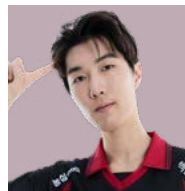
Staff

ヘッドコーチ：SilKanoN
コーチ：yoman
コーチ：sungmin

Tournament Results

VCT Pacific 2025 Stage 1：7-8 位
VCT Pacific 2025 Stage 2：5-6 位
VCT Ascension Pacific 2025：2 位
VCT Pacific 2026 Kickoff：優勝
VALORANT Masters Santiago：優勝

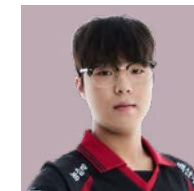
Rb
@Rbvlrt



- 1 2001/12/07
- 2 韓国・ソウル
- 3 1600 DPI, 0.175
- 4 dot2
- 5 ファントム 6 オーマン
- 7 カロード 8 オニ
- 9 13 歳 10 チームメイト
- 11 ゲームだけ

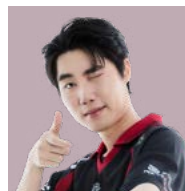
IGL

Dambi
@Dambi_vlrt



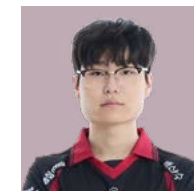
- 1 2006/06/22
- 2 韓国・キョンギド
- 3 1600 DPI, 0.175
- 4 1322
- 5 ファントム 6 ネオン
- 7 ロータス 8 ボルト
- 9 18 歳 10 T1 stax
- 11 寝る

Francis
@Francisvlrt



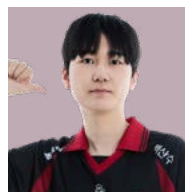
- 1 2006/07/31
- 2 韓国・ソウル
- 3 800 DPI, 0.27
- 4 dot
- 5 ヴァンダル 6 レイズ
- 7 バインド 8 クロナミ
- 9 17 歳 10 NS Rb
- 11 サッカー

Ivy
@Ivy_vlrt



- 1 2006/05/20
- 2 韓国・インチョン
- 3 1600 DPI, 0.1
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 チェンパー
- 7 ロータス 8 Champions 2021
- 9 11 歳 10 QTD margaret
- 11 映画鑑賞

Xross
@Xrosslr



- 1 2007/11/20
- 2 韓国・ソウル
- 3 800 DPI, 0.27
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 ジェット
- 7 アセント 8 Champions 2021
- 9 13 歳 10 VL XuNa
- 11 YouTube を見る



The CRITIQUE : KIWOOM DRX



KRX は、初戦から完璧なセットアップを見せてくるなど、termi コーチのもと、**マップごとに明確なアンサーを用意してくる**という特徴があります。新しいマッププールになった際に、どのような戦術を用意してくるのかが、チームとして注目ポイントになってくると思います。**注目選手は MaKo**。現在の Pacific で最も上手いコントロールプレイヤーだと思います。他のプレイヤーが手本にするほど学べる技術が多く、世界トップクラスのスキル回しや立ち回りに注目です。



ラウンドの組み立てが丁寧で、時間をかけて仕上がってくる印象が強いチーム。メタへの適応スピードが Pacific でも群を抜いており、シーズンが進むほど怖くなると思います。注目ポイントは若手の伸びと、それを土台から支えるベテラン勢という組み合わせ。今季も十分上位を狙えるだけの地力を持っています。**注目選手は MaKo**。KRXらしさを最も象徴している選手の1人。派手なプレイだけでなく、チームが崩れそうな場面でも軸を維持できる選手なので、若手が伸びる上でも非常に重要な存在だと考えています。

The CRITIQUE : Nongshim RedForce



Kickoff では、Pacific から Masters 優勝に至るまで**無敗で勝ち進んだ**とんでもないチームになりました。ネオンメタが継続しているので、Dambi は言わずもな最強かと思いますが、Francis がヨルを使えなくなった現在のメタに適應できるかに注目です。やはり**注目選手は Dambi**。Masters Santiago で優勝、個人としても MVP を獲得し世界一のネオンと証明された今、Pacific に帰ってきてどこまでその活躍を見せてくれるのか楽しみです。



今季の Pacific を語る上で欠かせないチーム。Kickoff を制し、Masters Santiago で優勝を果たしており、結果という面でも非常に説得力があります。**注目選手は Dambi や Francis、そして経験豊富な Rb**。Dambi のネオンに目が行きがちですが、このチームの強さは特定の1人に依存していないところにあります。**試合中にチームとして下す判断が良く、再現性の高い試合運びができるのが大きな魅力**。今季の Pacific でも、優勝争いの中心になるチームだと思います。



Paper Rex

Staff

ヘッドコーチ : alecks
アシスタントコーチ : Wendler
パフォーマンスコーチ : Panda

Tournament Results

VALORANT Masters Toronto : 優勝
VCT Pacific 2025 Stage 2 : 優勝
VALORANT Champions Paris 2025 : 4 位
VCT Pacific 2026 Kickoff : 3 位
VALORANT Masters Santiago : 2 位

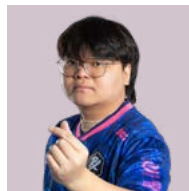
fOrsakeN
@jasonsusantoo



- 1 2004/03/25
- 2 インドネシア・ジャカルタ
- 3 800 DPI, 0.645
- 4 1324
- 5 ヴァンダル 6 ヨル
- 7 フラクチャー 8 Champions 2021
- 9 12 歳 10 みんな
- 11 フットボール

IGL

d4v41
@d4v41v1r



- 1 1998/10/14
- 2 マレーシア・クランタン
- 3 900 DPI, 0.225
- 4 dot
- 5 ファントム 6 チェンパー
- 7 スプリット 8 Champions 2021
- 9 8-9 歳 10 みんな
- 11 釣り

invy
@invyzz



- 1 2004/07/08
- 2 フィリピン・マニラ
- 3 800 DPI, 0.27
- 4 dot
- 5 ヴァンダル
- 6 KAY/O 7 ブリーズ 8 RGX 11z Pro
- 9 10 歳 10 みんな
- 11 ジム、抹茶を点てる、ボルダリング

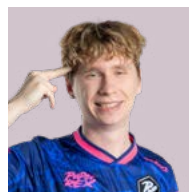
移籍

Jinggg
@Jingggxd



- 1 2003/07/29
- 2 シンガポール
- 3 1600 DPI, 0.175
- 4 1322 outline on
- 5 ヴァンダル 6 レイズ
- 7 スプリット 8 Champions 2021
- 9 5 歳 10 みんな
- 11 寝る

something
@smthlikeyou11



- 1 2002/02/11
- 2 ロシア・コムソモリスト・ナ・アムール
- 3 800 DPI, 0.7
- 4 dot
- 5 ヴァンダル
- 6 ジェット 7 アイスボックス
- 8 RGX 11z Pro 9 6 歳 10 みんな
- 11 ジム、車の運転



The CRITIQUE : Paper Rex



見ているだけで楽しいチームですが、「アグレッシブさの裏にある理論」に注目したいです。相手にローテートの隙を与えず、選択肢を奪うように自分たちからぶつかっていく。一見無茶に思える動きに、どんな意図や作戦があるのかに注目すると楽しめると思います。注目選手は invy。彼の活躍が今回の Masters Santiago 進出のカギを握っていたと思います。移籍直後は自分の形を作れていなかった印象でしたが、徐々に適応していったからこそ進出だったなと。他の4人との連携の中でどれだけ彼の形を買えるか注目です。



今年も優勝候補筆頭。Kickoffは3位、Masters Santiagoは準優勝と、世界でも十分に戦えることを改めて示しました。自由に見えるのに、実際は判断が非常に速いというPRXらしさは今年も健在。PRXの恐ろしさは個人技の派手さだけではなく、その独特なテンポを全員で成立させられるところにあります。注目選手は fOrsakeN と something。IGLの fOrsakeNはPRXらしい戦い方を成立させるキーマン。彼が発想力と判断速度でチームを牽引し、somethingがオペレーターの精度と爆発力で一気に試合を動かします。



Rex Regum Qeon

Staff

コーチ : Jovi
パフォーマンスコーチ : Rebecca
アナリスト : Warbirds

Tournament Results

VCT Pacific 2025 Stage 1 : 優勝
VALORANT Masters Toronto : 7-8 位
VCT Pacific 2025 Stage 2 : 2 位
VALORANT Champions Paris : 9-12 位
VCT Pacific 2026 Kickoff : 4 位

crazyguy
@crazyguyfps



- 1 1996/08/27
- 2 ベトナム・ハノイ
- 3 800 DPI, 0.242
- 4 1320 outline on
- 5 ヴァンダル 6 テホ 7 アイスボックス
- 8 Champions 2021
- 9 6 歳 10 RRQ Warbirds
- 11 旅行

IGL

Kushy
@Kushv1rt



- 1 2002/01/16
- 2 インドネシア・ジャカルタ
- 3 800 DPI, 0.361
- 4 dot
- 5 ヴァンダル 6 ソーヴァ
- 7 カロード 8 Champions 2021
- 9 15 歳 10 RRQ Warbirds
- 11 運動、筋トレ

Jemkin
@Jemkin1



- 1 2004/03/04
- 2 ロシア・ヤクーツ
- 3 800 DPI, 0.4
- 4 dot
- 5 ヴァンダル 6 サイファー
- 7 アイスボックス
- 8 プレリュード・トゥー・カオス 9 6 歳
- 10 XLG Rarga 11 映画鑑賞

Monyet
@cahyanug_



- 1 2005/06/05
- 2 インドネシア・バリ
- 3 800 DPI, 0.4
- 4 dot
- 5 ファントム 6 ネオン 7 カロード
- 8 プライモードIAM
- 9 4 歳 10 BOOM Shiro
- 11 食事

Xffero
@davidmichs



- 1 2001/08/04
- 2 インドネシア・ジャカルタ
- 3 1600 DPI, 0.25
- 4 dot
- 5 ヴァンダル 6 クロップ 7 アセント
- 8 Champions 2021 9 10 歳
- 10 いまぜん
- 11 秘密



The CRITIQUE : Rex Regum Qeon



チーム力がある一方で「ミスが目立つ」と言われることがあるので、いかにミスなくやれるかがカギ。もっとエゴを出して相手をなぎ倒すようなプレイがあると面白いので、そのあたりの変化にも注目です。注目選手は、元チームメイトの Jemkin。RRQがPacificのトップとして輝ききれていない理由は、エースがステージを楽しめていない感があると思っています。Jemkinが観客を味方につけるプレイをして、ステージを楽しむパフォーマンスを見せたらもっと強くなれるはずなので、期待を込めて注目です。



ここ数シーズンで着実に評価を高めてきたチーム。撃ち合いの強さはもちろん、試合の流れに応じた修正力や、接戦での粘り強さも魅力です。またラウンド毎に相手が最も嫌とする戦術を的確に打つことができ、派手さだけで語れるチームではありません。総合力の高さで上位に食い込めるだけの力を備えているので、今季も非常に楽しみです。注目選手は crazyguy。JemkinやMonyetも外せませんが、個人的には彼の存在がチーム全体に安定感を与えている印象があります。試合を整理する存在として注目したいです。



T1

Staff

ヘッドコーチ：KDG
コーチ：CheongGak

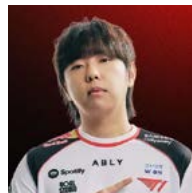
Tournament Results

VALORANT Masters Bangkok：優勝
VCT Pacific 2025 Stage 2：4位
VALORANT Champions Paris 2025：9-12位
VCT Pacific 2026 Kickoff：2位
VALORANT Masters Santiago：9-10位

Munchkin
@MUNCHKING_

移籍

IGL



- 1 1998/03/27
- 2 韓国・キョンギド トンドゥクション
- 3 800 DPI, 0.35
- 4 dot2 outline1
- 5 ヴァンダル 6 ヴァイパー
- 7 アセント 8 ガイアズ・ヴェンジェンス
- 9 7-8歳 10 Moothie
- 11 RPG ゲーム

BuZz
@Buzz_kr



- 1 2003/01/13
- 2 韓国・キョンギド スウォン
- 3 400 DPI, 0.4
- 4 dot
- 5 ファントム 6 ジェット
- 7 ヘイヴン 8 リコン
- 9 7-8歳 10 KRX BeYN
- 11 家で過ごす (休む)

carpe
@carpe_ow



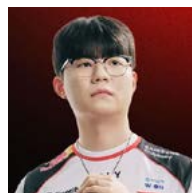
- 1 1998/10/14
- 2 韓国・テジョン
- 3 900 DPI, 0.182
- 4 dot2
- 5 ファントム 6 ゲッコウ
- 7 アセント 8 オニ
- 9 10歳 10 T1 stax
- 11 ゲーム

iZu
@iZuvlrt



- 1 2004/09/23
- 2 韓国・キョンギド クァンミョン
- 3 800 DPI, 0.326
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 レイズ
- 7 アセント 8 Champions 2021
- 9 6歳 10 T1 stax
- 11 映画鑑賞

Meteor
@Meteorvlrt



- 1 1999/12/19
- 2 韓国・カンウォンド ヤング
- 3 800 DPI, 0.3
- 4 dot, 1422
- 5 ヴァンダル 6 ジェット 7 スプリット
- 8 プレリュード・トゥー・カオス
- 9 23歳 (本格的にプレイし始めた年齢)
- 10 T1, GenGの選手たち 11 ゲーム

stax
@staxVLRt



- 1 2000/02/16
- 2 韓国・テグ
- 3 800 DPI, 0.215
- 4 dot, 1423 outline 1
- 5 ファントム 6 ハーパー
- 7 アイスボックス 8 プロトコル 781-A
- 9 6歳 10 みんなと仲良いです
- 11 趣味が無くて問題

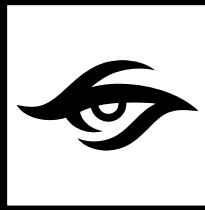
The CRITIQUE : T1



T1は韓国のスーパースターが集結し、ベテランが揃う「頭の良さ」や「安定感」が特徴のチームです。そうした安定感が注目を集める一方で、爆発力やスーパープレイといった若さも勝利のカギになってくると思います。注目選手はiZu。彼は[VCT Pacific]に参戦した際、「VALORANT界の Faker になりたい」と語っており、実際に T1 のメンバーの中で最も安定して結果を残している存在だと思えます。彼が今後どこまで成長していくのかに注目したいです。



T1は今季の Pacific でも特にアグレッシブなチームの1つ。T1の強さはスター選手の派手なプレイだけでなく、ラウンドごとの判断精度の高さにあると感じます。試合全体を通して崩れにくいのが T1 の魅力で、どの局面でも高い水準で戦えるだけの総合力があり、今年も上位争いの中心にいるチームだと思います。注目選手は Meteor と iZu。Meteor は個の破壊力でラウンドを決め切る力を持ち、常に警戒を強いられる存在。iZu は、派手さだけではなく細かい局面での強さや安定感も持ち合わせた選手です。



Team Secret

Staff

コーチ：Rbtx
アナリスト：skyeSG

Tournament Results

VCT Pacific 2025 Kickoff：9-12位
VCT Pacific 2025 Stage 1：11-12位
Asian Champions League 2025: EWC Pacific Qualifier：3-4位
VCT Pacific 2025 Stage 2：9-10位
VCT Pacific 2026 Kickoff：11-12位

Jessievash
@Secret_JcVash

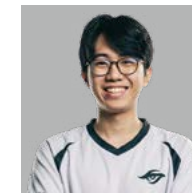
IGL



- 1 1990/02/21
- 2 フィリピン・リサール
- 3 800 DPI, 0.521
- 4 dot
- 5 ヴァンダル 6 ソーヴァ
- 7 ヘイヴン 8 スマイト
- 9 11歳 10 みんな
- 11 散歩、ネイチャートリップ

BerserX
@BerserX_

移籍



- 1 2003/07/25
- 2 インドネシア・ジャカルタ
- 3 800 DPI, 0.326
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 ヴァイパー
- 7 フラクチャー 8 プライム
- 9 8歳 10 RRQ Monyet
- 11 水泳

kellyS
@kellyS_val



- 1 2000/01/07
- 2 フィリピン・ブキドノン
- 3 800 DPI, 0.2
- 4 dot
- 5 ヴァンダル 6 レイズ
- 7 ロータス 8 RGX 11z Pro
- 9 11歳 10 TS Zeus
- 11 ジム、野球、車

Rimuru
@SecretRimuru3

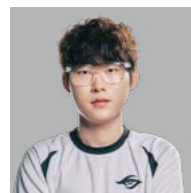
NEW!



- 1 2007/07/03
- 2 フィリピン・パンバンガ
- 3 1600 DPI, 0.25
- 4 dot
- 5 ヴァンダル 6 ネオン 7 ヘイヴン
- 8 プレリュード・トゥー・カオス
- 9 8-9歳 10 TS kellyS
- 11 アニメや韓国ドラマを観る

Sylvan
@Sylvan_4

移籍



- 1 2001/10/04
- 2 韓国・ヨンイン
- 3 400 DPI, 0.4
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 アイソ 7 ヘイヴン
- 8 ガイアズ・ヴェンジェンス
- 9 17歳
- 10 ZETA eKo 11 なし

Zeus
@Secret_Zeus1

NEW!



- 1 2008/04/19
- 2 フィリピン・ヌエバエシハ
- 3 1600 DPI, 0.175
- 4 dot
- 5 ヴァンダル 6 ネオン
- 7 カロード 8 プライモードイアム
- 9 12歳 10 TS Sylvan, TS kellyS
- 11 ゲームだけ

The CRITIQUE : Team Secret



Team Secret は、Kickoff ではメンバーが変更されて間もない試合だったので、どういうコンセプトで戦っていくかが回まわっていない状態だったように思います。今回のメンバー変更を経て、どんなチーム作りを目指していくのかに注目です。注目選手は JessieVash。今年で 31 歳と世界的に見ても大ベテランの選手であり、まだ形を得ていないこのチームをどう作り上げていくかは彼の力量にかかっていると思います。フィリピンのルーキー、Rimuruの活かし方にも注目です。



経験に裏打ちされた試合運びが魅力のチーム。爆発力だけで押し込むタイプでないからこそ、簡単には崩れないしぶとさがある。試合巧者という言葉がよく似合う、侮れないチームです。注目選手は JessieVash。経験値のあるチームは単純なフィジカル以上にラウンドの組み立て方で差を作りますが、その空気を最も体現しているのが彼です。今季も彼の存在は大きく、勝負どころを見極める上で欠かせない存在になりそうです。そこに他のメンバーがどこまで安定して絡めるかが重要になります。



VARREL

Staff

ヘッドコーチ：TK9
コーチ：Rain
アナリスト：R3THME

Tournament Results

VALORANT Challengers 2025 Korea Stage3：2位（※）
VALORANT Challengers 2025 Korea Road to Ascension：優勝（※）
VCT Ascension Pacific 2025：優勝（※）
VCT Pacific 2026 Kickoff：11-12位
（※）SLT Seongnam としての戦績

oonzmlp
@sinsangbeom06

IGL



- 1 2006/10/08
- 2 韓国・ソウル
- 3 800 DPI, 0.21
- 4 1221
- 5 ヴァンダル 6 デッドロック
- 7 アセント
- 8 プレリウド・トゥー・カオス 9 8歳
- 10 GEN ZynX 11 ゲーム、音楽を聴く

C1ndeR
@C1ndeR_vlrt



- 1 1999/04/16
- 2 韓国・インチョン
- 3 800 DPI, 0.2
- 4 dot2 outline 1
- 5 ファントム 6 オーメン
- 7 ヘイヴン 8 レディアント・エンターテインメント・システム
- 9 5歳 10 DK shu 11 ゲーム

Klaus
@KlausVLRT



- 1 2007/02/05
- 2 韓国・ソウル
- 3 400 DPI, 0.4
- 4 1320 or dot2
- 5 ヴァンダル 6 チェンバー 7 カロード
- 8 Champions 2021
- 9 10歳 10 DK Shu
- 11 Netflixを観る

XuNa
@XuNavlrt



- 1 2007/10/29
- 2 韓国・ウルサン
- 3 1600 DPI, 0.1
- 4 dot2, 1221
- 5 ヴァンダル 6 クロウブ 7 アセント
- 8 Champions 2021
- 9 14歳 10 GEN ZynX
- 11 ゲーム

zexy
@zexyzin



- 1 2006/06/15
- 2 韓国・ウルサン
- 3 800 DPI, 0.4
- 4 dot2, 1320
- 5 ヴァンダル 6 ジェット、ウェイレイ
- 7 アイスボックス
- 8 Champions 2021 9 7歳 10 なし
- 11 その他のゲーム



The CRITIQUE : VARREL



VARRELの注目ポイントは、『VCT Ascension Pacific』で見せていた安定感です。これまでは不利な人数状況や打ち合いを制することで勝利を掴みできたので、Tier1の他チームを相手にいかに下していくのがチームとしての注目ポイントです。注目選手は XuNa。若いインシレーターでありながら、チームを引っ張るプレイが魅力です。「XuNaならここでも勝ってくれる」と思わせるシーンが多く、視聴者目線でも非常に楽しめるプレイヤーなので、その活躍に注目したいと思います。



『VCT Ascension Pacific』での戦いぶりが非常に印象的だったこともあり、開幕前から期待値の高いチームでした。KickoffではPacificの洗礼を浴びる形となり、経験不足を感じる場面が少なくありませんでしたが、それは同時に大きな伸びしろです。新たな舞台で得た課題をどう成長につなげていけるか、ここからここまで完成度を高めていけるかに注目しています。注目選手は XuNa。新しい舞台でどこまで存在感を増していけるかが、チームの成長曲線にも繋がっていくかと思えます。



ZETA DIVISION

Staff

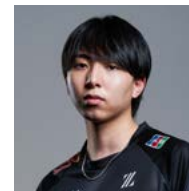
コーチ：ryota-
コーチ：XQQ
アナリスト：gya9
コーチングアドバイザー：mini

Tournament Results

VCT Pacific 2025 Kickoff：9-12位
VCT Pacific 2025 Stage 1：9-10位
VCT Pacific 2025 Stage 2：9-10位
Red Bull Home Ground 2025：3位
VCT Pacific 2026 Kickoff：9-10位

SugarZ3ro
@SugarZ3roVL

IGL



- 1 2003/03/18 2 日本・東京
- 3 800 DPI, 0.225
- 4 dot2, 1212 outline on
- 5 ヴァンダル 6 オーメン 7 スプリット
- 8 Champions 2021 9 12歳
- 10 RC Dep, ZETA Laz, DFM Meiy, DFM Caedye, DFM SSeeS, QTD Yuran
- 11 ピアノ

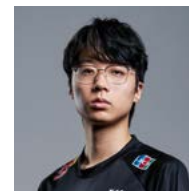
Xdll
@XdllVL



- 1 2005/12/11
- 2 日本・広島
- 3 800 DPI, 0.175
- 4 dot2
- 5 ヴァンダル 6 アイソ 7 サンセット
- 8 プレリウド・トゥー・カオス
- 9 14歳 10 DFM Meiy
- 11 カラオケ、釣り

eKo
@eKoVLRT

NEW!



- 1 2003/02/12
- 2 韓国・テグ
- 3 1600 DPI, 0.16
- 4 dot2 outline 1
- 5 ヴァンダル 6 ウェイレイ
- 7 アセント 8 プライモディアム
- 9 6歳 10 QTD Misaya
- 11 語学勉強

Absol
@Absol_s

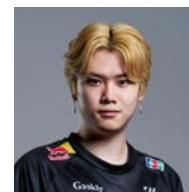
NEW!



- 1 2006/08/27
- 2 日本・新潟
- 3 800 DPI, 0.22
- 4 dot2
- 5 ファントム 6 ジェット 7 アセント
- 8 ミストブルーム 9 5歳
- 10 MRG Reita
- 11 アニメ鑑賞

SyouTa
@SyouTa_fps

NEW!



- 1 2003/01/09
- 2 中国・山東省
- 3 800 DPI, 0.35
- 4 dot1
- 5 ヴァンダル 6 ジェット
- 7 アセント 8 リーヴァー 9 5歳
- 10 ストリーマーになっちゃった GON
- 11 映画、小説、ゲーム



The CRITIQUE : ZETA DIVISION



ZETA DIVISIONは、選手個人の持つ高い能力をいかにチームとしてまとめ、シナジーを生み出せるかが重要になってくると思います。メンバー同士の連携をどこまで高められるかが注目です。注目選手は Absol。高いポテンシャルを秘めている一方で、チーム内での立ち位置や周囲との噛み合わせにはまだ伸びしろがあり、周囲への要求の部分は今後の課題なのではないかと感じます。それらがチームとして噛み合ったときの爆発力には個人的にも大きな期待を寄せており、今後の成長に注目しています。



今季、再構築の色が濃いチーム。eKoやAbsol、SyouTaといった新しい力がどこまで噛み合うかが重要です。現時点では発展途上に映る部分もありますが、シーズンの中でまとまりが増していく過程に注目したいと思います。完成度が上がった時のZETAは警戒すべき存在です。注目選手は SugarZ3ro。経験値と落ち着きのある判断は今のZETAにとって大きな支えになるはずです。プレイ面だけでなく、チームの土台を整える存在として見られるので、今のZETAを語る上で欠かせない選手だと思いました。



GOAL
STUDIO



T1 OFFICIAL TEAM KIT

<https://goalstudio.jp>

